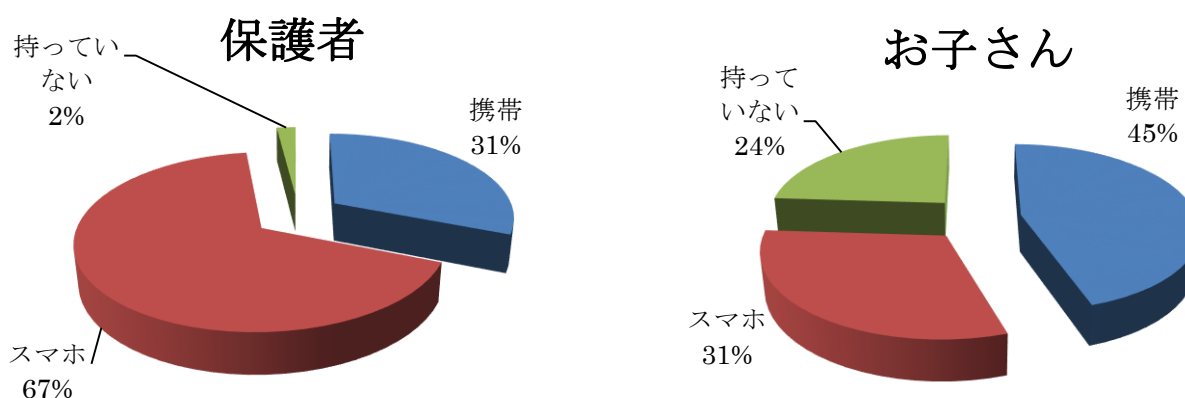


## 「携帯・スマホのセキュリティーセミナー」アンケート結果

5月17日（土）授業参観・懇談会後に体育館で「携帯・スマホのセキュリティーセミナー」の講演がありました。講演は特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長 植田威（うえたけし）様にお願ひしました。参加保護者 101名 アンケート提出者 76名でした。

「携帯・スマホのセキュリティーセミナー」の講義を受けてのご感想をアンケートに沿ってお答えいただきましたのでご報告します。

### ★携帯電話はどちらのタイプですか？



### ★「携帯・スマホのセキュリティーセミナー」の講義は参考になりましたか？

- ①大変参考になった 56%
- ②参考になった 44%
- ③あまり参考にならなかった 0%

### ★①②を選んだ方、具体的に参考になった点を教えてください。

- ・我が子は大丈夫と思って甘くみていたが、ネットの世界では想像以上に危険なことが多いということを強く感じ、親が機能を熟知しないといけないと思った
- ・LINE の設定こと
- ・LINE に電話帳を公開しないこと
- ・アカウントの削除の仕方
- ・ネットへの写真流出のこと
- ・写真についている GPS 機能や SNS サイトの掲示板など
- ・位置情報をオフ設定しておく
- ・携帯会社の便利機能が必ずしも安全とは限らないこと、初期設定が役立っていないこと
- ・機能をロックしても、通知センターやコントロールセンターは操作できることを始めて知った

- ・機内モード ON は危険
- ・顔写真は絶対ネットに載せない
- ・スマホ使用前の準備
- ・子どもに携帯を持たせる親の心構え
- ・トラブルの内容が具体的に分かった

**★講義で聞きたかった内容を教えてください。**

- ・子供のスマホにしておくべき設定が一覧表になっているものがあると良かった
- ・一つ一つの機能の説明をもう少しゆっくり聞きたかった
- ・参考になったがお話が早くてついていけなかった

**★ご家庭でお子さんに対してどのようなセキュリティー対策を取っていますか？**

- ・親が携帯のチェックをしている
- ・親の目の届くところでやらせている
- ・インターネットや LINE に接続しない
- ・パスワードは親のもの、子どもは知らない
- ・あくまでも親が買ったものであるという意識を持つように話し合っている
- ・フィルターをかけている
- ・インターネットにつなげない契約にしている
- ・リビングで使うこと
- ・個人情報 UP しない
- ・携帯で買い物しない

**★取り上げてほしい企画を教えてください。**

- ・今回の様な内容を 2 時間ぐらいで、もっと詳しく聞きたい
- ・今回の「携帯・スマホのセキュリティーセミナー」を子どもたちにも企画してほしい
- ・もう一度今回の講義を聞きたい
- ・性教育の話（どこまで伝えるべきか？）

平成 26 年 5 月 17 日 (土)  
荏田南中学校 体育館  
15:30～16:30

## 携帯・スマホセキュリティセミナー

講師：植田威（うへだたけし）様

特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長

道具に使われない～メーカーが言う利便性は利用者の危険性～

設定は安全なのか？

参加者：101名

### ●ネット依存

食事や風呂以外はゲーム漬け、サイトの長時間閲覧など

→ 昼夜逆転し睡眠障害をおこす

### ●児童買春の検挙者は子どもの書き込みによるもの

インターネットの世界の人と気軽に現実に出ってしまう

### ●デジタル万引き

### ●ネットを介したいじめ

・目的もなしに個人情報を公開している子が誹謗中傷を受けやすい

・SNS サイトの匿名性は担保されていない

誹謗中傷を受けたら、書き込み相手の個人情報の開示を請求できる

(プロバイダ責任制限法)

開示された個人情報をネット上に公開されてしまう → 他人を誹謗中傷する

書き込みはしない

ネットの世界には人の揚げ足を取る人もいる

個人情報がネット上に公開され「まとめサイト」が作られると削除は難しい

・・・まとめサイトは編集責任が曖昧なため

SNS アプリは、その使用目的を明確にしておく。目的外の使用がネットトラブルを引き起こす

### ●不正アクセス禁止法

アメールバグで「なりすまし」

### ●ネット利用に必要な3つの力

「判断力」「自制力」「責任力」

子どもによる気づき、学びが大切（なぜいけないのか？・なぜ怖いのか？・どう対応すればよい

のか?) 子どものとの話し合いの中で、3つの力を育てることが重要

- ・子どもに放任主義的に携帯やスマホを与えてはいけない

子どもの携帯・スマホの使用状況は子どもと一緒に見る。けっして子どもに隠れて見ない。時にはどの様なサイト、どの様な操作が危険かなど、一緒にやってみる。

## ●スマホのセキュリティー

スマホは電話機能のついたパソコン

- ・紛失・盗難対策・・・遠隔ロック

- ・アプリ・・・アクセス許可を確認する

壁紙のアプリを入れようとしたらアドレス帳へのアクセスが必要と書かれていた。

壁紙の使用にアドレス帳は必要か? → アドレス帳の情報が流出するのでは?

アクセス先に不審な点があるアプリはダウンロードしない。

- ・無線 LAN・・・外出先などでの無線 LAN の使用に際し、出所のわからない無線は使用しない → 個人情報の流出につながることも。

- ・LINE・・・友達追加機能を OFF にする

- ・写真・・・撮影日以外にも撮影場所の情報が残るよう設定されている

→ そのままブログなどに写真を載せると個人情報の流出につながる。

個人情報を守るためには、位置情報を OFF にするなど設定変更する必要がある。

- ・通知センター、コントロールセンター

・・・画面ロックの状態でも表示される。通知センターではスケジュール

などの個人情報が表示。コントロールセンターでは電波の送受信方法の変更が可能。表示されない様に設定しなす。

- ・機内モードについて

## ●未成年者契約と解約通知

消費者ホットライン 0570-064-370

- ・“ライブのチケットを譲ります”などの書き込みに連絡し、金銭をだまし取られるケースがある。

コンビニで決済させるなどその方法は巧みである

スマホには便利な機能が数多くあり、購入時はそのほとんどが有効に設定されている。

その機能が本当に必要かを考え、再設定すること

子どもに携帯・スマホを与える際のルールは大人が決めたものではない。

子ども自身に決めさせながら利用できるよう、家庭でのコミュニケーションを

大切にすることが重要